

## 「検索コーナー」

本館1Fにある検索コーナーでは、外大図書館の蔵書検索はもちろん、国立国会図書館の蔵書（J-BISC）や、日本語の新聞、雑誌記事（朝日DNA、MAGAZINE PLUS）及び外国語の新聞雑誌記事（EBSCOhost）等も検索することができます。これらを活用して知識の幅と深さを広げてみるのはいかがでしょうか？

絵・文とも 山内 美季  
(2004年度 中国語学科卒業生)



おこしやす、  
図書館へ

## 「図書館に無ければ諦める？」

藤井 達也

前は図書館が所蔵している本なのに、それが見つからないという点にスポットを当ててみました。今回は図書館に所蔵されていないという場合についてお話しましょう。

本学の図書館は8学科の言語は勿論、それ以外の言語の本も数多く所蔵しています。ですから日本全国、いや、世界中で出版された全ての本を集めるのが理想ですが、現実的には不可能ですし、その必要もありません。そこで図書館に目的の本が無いという事があります。

では、もし図書館で見つからなかったら、あなたはどうしますか？ 諦めますか？ いえいえ、それは早過ぎます。現在ではインターネットで各大学が所蔵している本を簡単に検索することが出来ます。その一つにWebcatという名の国立情報学研究所が提供しているシステムがあります。アドレスは<http://webcat.nii.ac.jp/>です。なお、catはcatalogueの略ですので、猫ではありません。念のため。

このWebcatで調べて近くの大学へ利用させてもらいに行くか、遠い大学の場合には郵送してもらう（郵送費の実費負担必要）ことも出来ます。ただし必ず事前に本学図書館に申し出て下さい。図書館経由で相手先大学図書館へ申し込むのがルールになっています。他の図書館という意味では公共図書館も利用出来ますが、やはり事前に本学図書館に申し込みをして下さい。

上記のWebcatを使えば、大半の本は見つかります。しかし他大学の本を利用するには制約もあります。じっくり読みたいという向きには、購入希望を出すことが出来ます。これは現在書店で販売されているということが条件になりますが、原則として希望する本を買ってもらえるのです。勿論、本人の金銭的負担はありません。購入した本は図書館の蔵書として、申し込んだ人に優先的に利用して頂けます。

上記の二つのサービスを使えば、図書館に無い本の埋め合わせが出来ると思います。是非お試し下さい。

ふじい たつや (司書・図書館係長)